

# 「各教科の課題」と「具体的な授業改善策」

東大和市立第四小学校 1年

	各教科の課題	具体的な授業改善策	補充的・発展的学習指導計画	評価
国語	<ul style="list-style-type: none"> <li>○相手を意識して話したり、聞いたりすること</li> <li>○既習の文字を使って正しく書くこと</li> <li>○読む際の視点もち、正しく読み取ること</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○内容や声の大きさを考えながら話すことの指導                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・尋ねたり応答したりするなど、少人数で話し合う機会を多く設定する。まずは、簡単な話題から徐々に難易度を上げていくようにする。</li> </ul> </li> <li>○書く活動の充実                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・視写活動を通して、文字の正しい表記について定着を図る。</li> <li>・助詞などを使った短文作りを継続的に行う。</li> </ul> </li> <li>○読み解く力の土台づくり                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・動作化や吹き出しを活用しながら、読み解く力の基礎を養う。</li> <li>・「何が（主語）」「どうした（述語）」の関係を意識させ、一つ一つの文の内容を正しく読む習慣を付けていく。</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期的に漢字小テストを実施し、間違い直しをする。</li> <li>・ドリルを活用することで定着を図る。</li> <li>・毎日の家庭学習で、音読への取組を促す。</li> </ul>	B
算数	<ul style="list-style-type: none"> <li>○10以下の数を、瞬時に捉えたり、分解合成したりすること</li> <li>○加法と減法を、自信をもって演算決定すること</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○継続的に計算練習を行わせて確実な定着を図る。                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・計算方法の理解を深め、反復練習をする。</li> </ul> </li> <li>○文章問題に多く取り組み、問題を具体的にイメージできるように指導する。                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・板書の工夫をし、ノートに自分の考えを書く習慣を付ける。</li> <li>・ブロック等、具体物や半具体物操作を取り入れる。</li> <li>・問題文を理解し、演算の決定をするよう指導する。</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎日の家庭学習への取組を促す。</li> <li>・習熟に応じて補充プリントを作成する。</li> <li>・1人1台端末を活用する。</li> <li>・動作化やゲーム化を取り入れる。</li> </ul>	B
生活	<ul style="list-style-type: none"> <li>○一人一人が工夫をして表現をすること</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○一人一人が自信をもって、工夫して表現できるように活動を充実させる。                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・多様な表現方法や、学び合う態度を指導する。</li> </ul> </li> <li>○諸感覚を活用した体験活動を充実させ、季節を感じられる授業を工夫する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自然の素材を使った創作活動を楽しむ。</li> <li>・自然と親しむ活動を行う。</li> <li>・1人1台端末を調べ学習などで活用する。</li> </ul>	A
音楽	<ul style="list-style-type: none"> <li>○地声で歌う癖を改善すること</li> <li>○鍵盤ハーモニカで、運指を守ること</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○響きを感じながら歌えるように、発声練習の教材を取り入れていく。</li> <li>○鍵盤ハーモニカの基本的な技能（運指）を定着させるための指導を充実させる。                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ドリルを使って継続的に練習する。</li> <li>・スモールステップで検定を取り入れながら、個別指導をする。</li> </ul> </li> <li>○楽しみながら学習できる教材を工夫する。                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・身体表現やリズム遊びの教材を継続して導入していく。</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・正しい運指で弾くためにICTを活用して指導を行う。</li> </ul>	B
図工	<ul style="list-style-type: none"> <li>○目的意識をもって制作に取り組むこと</li> <li>○安全に用具を使うこと</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○発想を豊かにして、「つくりだすよこび」を味わえる教材の工夫をする。                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・材料や用具、導入での提示の仕方を工夫する。</li> <li>・イメージがわかりやすいように図鑑や絵本などを見せる。</li> </ul> </li> <li>○学習の初めにその単元で使う用具の正しく、安全な使い方を指導する。                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・はさみの持ち方、のりの付け方、絵の具を使うときに配置の仕方等について実物投影機を使ったり、絵で表したりし、視覚に働きかけながら身に付けるようにする。</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・素材の面白さや身のまわりの材料探しに目を向けさせ、創意工夫する力を付けさせる。</li> </ul>	A
体育	<ul style="list-style-type: none"> <li>○楽しみながら、基礎的な動きを身に付けること。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○一人一人の課題に応じた指導を充実させる。                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・遊びを通した運動感覚作りを行う。</li> <li>・課題に合わせた運動をスモールステップで行う</li> <li>・握力を上げるために、鉄棒や跳び箱、マット運動等で手や腕で体を支える指導をする。</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・休み時間にも、積極的に用具や固定遊具等を使って、様々な運動感覚を養うよう働きかける。</li> </ul>	B